

EICMA2019 発表 Lambretta 最新モデルのご案内

平素よりランブレッタ・スクーターへのご取材、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。先日、イタリア・ミラノで行われたモーターサイクルショー「EICMA2019」で発表になりましたランブレッタの最新モデルをご案内いたします。ぜひとも貴誌や SNS にてご紹介のご検討をいただきたく、お願い申し上げます。



また、今後車両に関する問い合わせの掲載先は下記内容に統一することになりましたので、ご紹介いただける際にはこちらも合わせてよろしくお願いいたします。

【問い合わせ】 サイン・ハウス車両事業部

電話番号 :03-3721-1770 ホームページアドレス :<https://sygnhouse.jp/products/lambretta/>

【お問い合わせ先】 株式会社サイン・ハウス 車両事業部

広報：和田（わだ） wad@bolt.jp

Lambretta G325Special



今回の EICMA では新商品として「G325Special」のコンセプトモデルを発表。現行の V-Special 同様、ランブレッタの伝統にもとづいたスタイリングを大切にしながらも、G325Special は、より 70 年代のモデルを意識したデザインとなっています。ボディはパイプフレームを廃し、フルモノコック化。サイドカバーも鉄を採用し、容易に交換が可能としています。一方で、現代の技術も取り入れられており、フットボードにはカーテシーランプを装備。ライダーが近づくと Lambretta のロゴが自動的に点灯します。エンジンは新しく設計された 4 ストローク水冷 4 バルブ、325cc。生産開始は 2020 年秋を予定しています。なお、日本への導入時期ならびに価格は、現時点では未定です。



V-Special シリーズに新色やパーツが追加



現在、日本でも販売されている V-Special シリーズに、新色としてグレーとターコイズが追加されます。また、オプションパーツにフェンダーバンパー、バッグや防寒レグカバーなどが参考出展として展示されました。いずれも発売時期が決まり次第、追って発表させていただきます。

画像右▶

フロントキャリア、リアキャリア、サイドバンパーと新しく追加になるフェンダーバンパーを装着したモデル。

画像下▼

新型のsmallリアキャリアはタンデムグリップも兼ねたデザインになっている。





画像上▲

背の部分がある大型のリアキャリア（画像右上参照）と併用できるレザーバッグを展示。ランブレッタのスタイルにフィットするクラシックなデザインとなっている。



画像左◀

これからの時期に活躍する防寒レッグカバーは、どの車体カラーにも合うブラックに、Lambretta のロゴが配置されたシンプルなスタイル。



画像左◀

ヨーロッパのスポーツマフラー大手メーカー、REMUS(レムス)製マフラー。性能はもちろん、後付け感がなく、車体イメージを損なわないデザインとなっている。